

事例 2

株式会社こだま（業務内容：害虫、害獣駆除・リフォーム）

事務仕事を切り出し、障がい者雇用を進める

課題

障害者の働きやすい「仕事」と「職場」をつくる

- ▶ バックヤードの事務作業をメインに仕事の切り出しを行い、障がい者雇用を進める中で属人化を防ぐ
- ▶ 仕事の切り出しの過程で、業務フローの洗い出しや効率化も含めた改善を進める

取組

とりあえず1人雇用し、従事してもらいノウハウを蓄積する

- ▶ 障がいの特性に応じて職場環境を整える(連絡方法や席の場所等)
- ▶ とにかく雇用を行い、ノウハウを積み上げる。

展望

今後も障がい者雇用の推進をし、加えて女性や高齢者も働きやすい職場にする

- ▶ 障がい者の働きやすい職場は、誰もが働きやすい職場となることを念頭に、障がい者雇用を進める

障がい者実雇用率

現在

0

%

3年後目標

3

%

事務仕事
切り出し

切り出した仕事を、ストックしておく

雇用・ノウ
ハウの蓄積

安定して出社できるように働きかけの試行錯誤

誰もが働き
やすい職場

障がい者雇用を通じて、よい会社作りにつなげる

事業に参加しての感想

永里（経営管理部）

障がい者雇用について取組みを始める計画は、社内で2年程前から提案させていただいていましたが今年度初めてハローワークの求人票を出すことができました。そして、本年度は3名面接させていただき、一人採用することができました。

百五銀行さんの特例子会社など見学させていただいたり、同じ様な取り組みをされている会社さんとの意見交換やアドバイスをいただいたり大変勉強になりました。ありがとうございました。

社内風景（左：データ入力、右：社内風景）

